

【オリコンサルグローバルの社員が登壇 COP27セミナーに】

オリコンサルグローバルの社員が登壇
COP27セミナーに

オリエンタルコンサルタンツグローバルの山田光影グローバルソリューションズ事業部スマートシティ部副部長が、エジプトで開かれた国連気候変動枠組条約第27回締約国会議（COP27）のジャパンパビリオン「緩和と適応に貢献する日本企業の先進的な技術」セミナーに登壇した。写真。新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）が進める「民間主導による低炭素技術普及促進事業」の下

で同社がサウジアラビアを対象に進めてきた「中東地域に



おける再エネ導入拡大のための配電系統でのエネルギーマネジメントシステム実証前調査」について発表した。

セミナーは、経済産業省とNEDOが気候変動問題への対策である緩和と適応に貢献する日本技術を国際発信することを目的に15日に開いた。パネルディスカッションで

山田氏は、日本政府が進めるJCM（二国間クレジット制度）をより促進させるための課題や、わが国の脱炭素技術がJCM相手国へより浸透していくために日本政府と民間企業が協調して進めていくべき施策について発言した。